

ナシ(有袋)の栽培・防除暦(平成31年(2019年)版)

月	旬	生育相	管理作業	対象病害虫	基幹防除		100% 当たり 薬量	補完防除及び注意事項	散布日 散布量 記入欄
					FRACコード [*] (殺菌剤)	IRACコード [*] (殺虫剤)			
冬季の基本管理			密植園の間伐・縮伐、罹病枝葉(枯れ枝)の徹底除去(園内をきれいに!)、土づくり、防風垣(施設)の整備						
1		休眠期	整枝 せん定 棚付け誘引 春肥(新高)	◎胴枯病、輪紋病	トップジンMペースト 1	原液 塗布		○白紋羽病 フロンサイトSC 500倍 50~100% ¹ /樹 29	月 日
2								※ 灌水器で樹幹から半径1m程度の範囲で 数ヶ所に灌注処理を行う かぶれに注意	
3	上	りん片脱落前	摘蕾	◎黒星病	デランフロアブル M9	1,000倍	100cc	○ニセナンシビダニ ハチハチフロアブル 2,000倍 21A	月 日
		りん片脱落期		◎黒星病	ユニックス顆粒水和剤47 9	2,000倍	50g	○アブラムシ類 モストラン顆粒水溶剤(前日まで) 4A	月 日
	下	出蕾期~ 開花直前	摘蕾 摘花	◎黒星病、赤星病	スコア顆粒水和剤(SBI) 3	4,000倍	25g	ミクロテナホソ水和剤85(60日前まで) 1A	月 日
4	上	満開期 (品種で時期前後)	人工受粉	◎黒星病、輪紋病	ベルケートフロアブル M7	1,500倍	66cc	※病害は初発を徹底的に抑える (発生後では遅い! 予防散布を徹底)	月 日
	中	落花期		◎黒星病、赤星病 輪紋病	アンピルフロアブル(SBI) 3	1,000倍	100cc	※SBI剤は、耐性菌発生の恐れがあるので 連用しない	月 日
	下	展葉期~ 新梢伸長期	予備摘果	◎黒星病、赤星病 ◎シクイムシ類(アブラ ムシ類)	デランフロアブル M9 アクタラ顆粒水溶剤 4A	1,000倍 2,000倍	100cc 50g	○アブラムシ類に対する希釈倍数は3,000倍 (アクタラ顆粒水溶剤)	月 日
5	上		小袋かけ	◎黒星病、輪紋病	インターフロアブル(SBI) 3	5,000倍	20cc	○アブラムシ類、ハマキムシ類、シクイムシ類、カイガラムシ類 オリオン水和剤40 1,000倍 1A	月 日
	中	熟期促進(幸水):ジ・ヘルシン協和ペースト 果梗部塗布 20~30mg/1果		◎黒星病、輪紋病	ベルケートフロアブル M7	1,500倍	66cc	※黒星病多発時 ファンタジスタ顆粒水和剤(前日まで) 3,000倍 11	月 日
	下	(梅雨入り前)	仕上げ摘果	◎黒星病、輪紋病	キノトーフロアブル M1	1,000倍	100cc	スクレアフロアブル(前日まで) 2,000倍 11 フルーツセイバー(前日まで) 1,500倍 7	月 日
6	上	袋掛け直前	夏肥(新高)	◎黒星病、輪紋病	アミスター10フロアブル 11	1,000倍	100cc	※低温日が続く場合は、黒星病の発生に注意	月 日
	中		袋かけ	◎シクイムシ類	サムコルフロアブル10 28	5,000倍	20cc	○カイガラムシ類	月 日
	下		新梢誘引	◎黒星病、輪紋病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g	トランスフォームフロアブル(前日まで) 2,000倍 4C コルト顆粒水和剤(前日まで) 3,000倍 9B	月 日
7	上	新梢伸長停止						○ハダニ類 スターマイトフロアブル(前日まで) 2,000倍 25A	月 日
	中	(梅雨明け前後)	夏季せん定	◎黒星病、輪紋病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g	コロマイト水和剤(前日まで) 2,000倍 6	月 日
	下		台風対策	◎カメムシ対策				○カメムシ類(次のいずれかを散布) ロディー水和剤 1,000倍(年2回以内) 3A アグロスリン水和剤 1,000倍(年3回以内) 3A アクタラ顆粒水溶剤 2,000倍(年3回以内) 4A スタークル顆粒水溶剤 2,000倍(年3回以内) 4A	月 日
8	上	幸水成熟期	幸水収穫					※上記の4剤とも収穫前日まで使用可	月 日
	中	豊水成熟期	豊水収穫						月 日
9	上	初秋肥(幸・豊)		◎黒星病	(収穫後) オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g		月 日
	中	新高成熟期	新高収穫		又はICホルト [®] -48Q M1	30倍	3.3kg		月 日
10	中	秋肥		◎黒星病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g		月 日
					又はICホルト [®] -48Q M1	30倍	3.3kg		月 日
11	中	落葉期	秋肥	◎黒星病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g		月 日
					又はICホルト [®] -48Q M1	30倍	3.3kg		月 日
12		休眠期		◎ハダニ類及びその 越冬卵、カイガラムシ	高度マシ95 NC	20倍	5% ¹		月 日

注1)平成31年2月13日現在の登録内容に基づき記載
注2)農薬使用時期・使用回数等については別紙参照

【施肥基準例】

◎幸水・豊水

みかん秋ライト(13-9-8)(15kg袋)または
みかん秋4号(10-8-6)使用の場合(10a当たり)

	生産量2t	生産量3t	生産量4t
初秋肥 (9月上旬)	1.5袋	2袋	2.5袋
秋肥	(10月下旬)	3.5袋	4.5袋
	(11月中旬)	2袋	3袋
堆肥 (落葉後)	完熟堆肥2t		

※樹勢が強く、2次伸長するような園では、初秋肥は不要
※みかん秋ライト(13-9-8)は、規格が15kg袋の新規の果樹肥料

◎新高

みかん秋ライト(13-9-8)(15kg袋)または
みかん秋4号(10-8-6)使用の場合(10a当たり)

	生産量2t	生産量3t	生産量4t
春肥 (2月下旬)	1.5袋	2袋	2.5袋
夏肥 (6月上旬)	1.5袋	2袋	2.5袋
秋肥	(10月下旬)	3袋	4.5袋
	(11月中旬)	1.5袋	2袋
堆肥 (落葉後)	完熟堆肥2t		

※堆肥は牛ふん堆肥の場合

<農薬登録内容が変更されている場合があるので、農薬使用前には表示ラベルをしっかりと確認しましょう!>